

NPO 法人たからじま やんちゃりか 体験授業レポート



静岡県埋蔵文化財センター

令和4年8月25日(木)



「自分で作る、結果がわかる体験が子どもたちにとって、
充実感を得るものにつながりました。」



「NPO 法人たからじま やんちゃりか」の利用生4人と職員4人が、放課後
デイサービスにおける活動の一環として、体験や活動を通して、達成感を感じる
目的で、勾玉作りと火起こしの2つの体験を行いました。

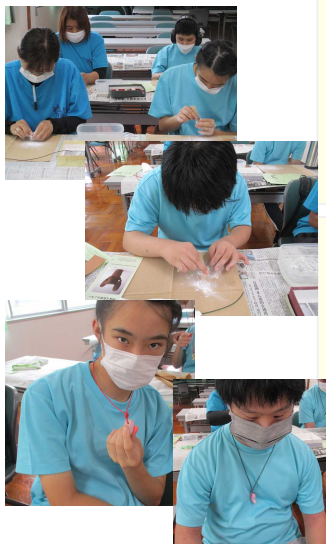


勾玉作り体験

初めての勾玉作り体験でした。今回は、事前にある程度
の形まで加工しておいた滑石を、少しずつ紙やすりでこす
りながら、形を整えていく作業から行いました。慎重に削
っていき、自分のイメージした形になったところで、第1
段階終了です。次に、第2段階の紙やすりで、滑石に付い
たキズを取りました。みんな集中力を切らさず、磨いてい
ました。

キズがなくなってきたところで、最終段階の耐水ペー
パーで磨いていきます。滑石と耐水ペーパーに水をつけて磨
いていくと、表面がなめらかになり、だんだんつやが出て
きました。新聞紙で磨いて、更につやを出した後、蛍光ペ
ンで思い思いの色を塗り、ワックスをつけて出来上がり。
最後にひもを通してネックレスが完成
しました。

「家に帰って、家
の人に見せたい。」



火起こし体験

はじめに、火が起こる仕組みを話し、もみきり法や弓きり法など
を紹介した後、舞きり法のやり方を説明しました。火起こし体験も初め
てだったので、弾み車が上手に回らず苦労しました。支援員さんの手を借
りながら、一緒に弾み車を回すと、煙が出てきて、少しずつ
茶色い粉が出始めました。更に頑張って回していくと、よう
やく木の粉が黒くなってきて、そこから煙が出てきました。
火種ができ、火口に火種を運び、根気よく息を吹きかけてい
くと火がつけました。



支援員の感想

「自分で作る、結果がわかる体験が子どもたちにとって、充実感を得るもの
につながりました。教室と屋外での活動があり、集中力が切れた頃場面が変わ
り、活動が続けられて良かった。優しく親切な対応をしていただき、子どもた
ちも安心して行動できていました。活動に参加できないと思われていた子ども
も一緒に活動できました。楽しい雰囲気が良かったと思います。職員も楽し
く過ごすことができました。ありがとうございました。」

「火がついて、
楽しかった。」

